

演者の姓: 谷崎

演者の名: 義生

演者の姓 (ふりがな): たにざき

演者の名 (ふりがな): よしお

演者の会員番号: 5989-D3917

1.演者の所属機関名: 公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 脳神経外科

演者の所属機関番号: 1

演者の職種: 01.医師

演者の所属先住所の郵便番号: 372-0006

演者の所属先住所県: 群馬県

演者の所属先住所: 群馬県伊勢崎市太田町 366

演者の所属先の電話番号: 0270-24-3355

演者の所属先の内線番号:

演者の所属先のFAX番号:

演者の電子メールアドレス: jugemu@plum.plala.or.jp

演者の電子メールアドレス (確認用): jugemu@plum.plala.or.jp

演者の連絡先住所の郵便番号:

演者の連絡先住所県:

演者の連絡先住所:

演者の連絡先の電話番号:

演者の連絡先の内線番号:

演者の連絡先のFAX番号:

2.所属機関名: 公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 脳卒中部門

3.所属機関名: 公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 神経内科

共同演者 2 の姓: 赤路

共同演者 2 の名: 和則

共同演者 2 の姓 (ふりがな): あかじ

共同演者 2 の名 (ふりがな): かずのり

共同演者 2 の会員番号: 99

共同演者 2 の所属機関番号: 1

共同演者 3 の姓: 志藤

共同演者 3 の名: 里香

共同演者 3 の姓 (ふりがな): しどう

共同演者 3 の名 (ふりがな): さとか

共同演者 3 の会員番号: 99

共同演者 3 の所属機関番号: 1

共同演者 4 の姓: 望月
共同演者 4 の名: 洋一
共同演者 4 の姓 (ふりがな) : もちづき
共同演者 4 の名 (ふりがな) : よういち
共同演者 4 の会員番号: 99
共同演者 4 の所属機関番号: 1
共同演者 5 の姓: 神澤
共同演者 5 の名: 孝夫
共同演者 5 の姓 (ふりがな) : かんざわ
共同演者 5 の名 (ふりがな) : たかお
共同演者 5 の会員番号: 99
共同演者 5 の所属機関番号: 2
共同演者 6 の姓: 片野
共同演者 6 の名: 雄大
共同演者 6 の姓 (ふりがな) : かたの
共同演者 6 の名 (ふりがな) : たけひろ
共同演者 6 の会員番号: 99
共同演者 6 の所属機関番号: 2
共同演者 7 の姓: 木村
共同演者 7 の名: 浩晃
共同演者 7 の姓 (ふりがな) : きむら
共同演者 7 の名 (ふりがな) : ひろあき
共同演者 7 の会員番号: 99
共同演者 7 の所属機関番号: 3
共同演者 8 の姓: 美原
共同演者 8 の名: 盤
共同演者 8 の姓 (ふりがな) : みはら
共同演者 8 の名 (ふりがな) : ばん
共同演者 8 の会員番号: 99
共同演者 8 の所属機関番号: 3

演題名:

脳梗塞急性期における 3T MR の有用性について

抄録用図表の有無: なし

抄録本文:

【背景と目的】当院は、2014 年の脳梗塞入院患者は 422 例（発症 3.5 時間以内 83 例）であった。t-PA 療法は 22 例。緊急血栓回収術は 12 例、緊急 CAS は 2 例に実施した。3T MR

の入れ替えを昨年 12 月に行ったので、脳梗塞急性期の有用性について報告する。【方法】使用した機種は、GE 製 Discovery MR750w 3.0T である。1.虚血巣の診断：2mm スライスの DWI を実施、虚血巣診断と責任血管の想定を行う。2.責任血管の診断：頭部と頸部 MRA を実施、高度狭窄ある場合 Silent MRA を、主幹動脈閉塞のある場合 CUBE T1 を追加。【結果】1. DWI では虚血巣の立体的把握と責任血管の推定が可能であった。2. Silent MRA では、高度狭窄の形態が良好に確認出来た。CUBE T1 では、頸部頸動脈プラークの性状と立体的把握、血管内塞栓や椎骨動脈解離腔フラップの確認が可能であった。【結論】3T MR の入れ替えにより、脳梗塞の病態の詳細な把握（頸動脈プラーク・血管内塞栓の立体的把握など）が可能になり、手術適応判定や手術効果判定に対する有効性が強く示唆された。画像を供覧し最新の知見を報告する。